



- 1 S62・3丁目コーゴ
- 2 S62・GSハイム北畠
- 3 S62・ペル・パークシティG棟
- 4 S63・グリーンシティOSAKA
- 5 S63・ファミールハイツ城東
- 6 S63・フローラルハイツ
- 7 H 1・グランドメゾン帝塚山
- 8 H 1・武田淀川ハイム
- 9 H 1・森ノ宮スカイガーデンハウス
- 10 H 2・ハイネス・ヴェルデ大正館
- 11 H 2・サンマンション阿倍野プラウ
- 12 H 2・△アフタ88
- 13 H 3・グレーシィ北畠
- 14 H 3・プレシオ四天王寺
- 15 H 3・松下電器産業株・淀川寮
- 16 H 4・グリーングラナコバヤシ
- 17 H 4・桜宮リバーシティ・ウォータータワープラザ
- 18 H 4・トマール平野南
- 19 H 5・クロスオーバー
- 20 H 5・ノアール玉川コート

- 21 H 5・ブレジオッソ
- 22 H 6・ペル・パークシティ(大賞)
- 23 H 6・オークブリオタワー
- 24 H 6・グラン・フェルティタ陽ヶ丘
- 25 H 7・S-T MUANA
- 26 H 7・リーベスト千林清水
- 27 H 7・大阪ガス実験集合住宅NEXT21(特別賞)
- 28 H 8・ボルト翼
- 29 H 8・キオプラザ天満橋
- 30 H 8・BRICK COURT
- 31 H 9・メゾン文の里 阿倍野ツイン
- 32 H 9・「四季彩都」くすのき館
- 33 H 9・RE-SOUL清水谷
- 34 H 9・アルス帝塚山(特別賞)
- 35 H10・ヒルトップハウス
- 36 H10・ステイツタ陽ヶ丘 五條宮前
- 37 H10・グランソレイユ日本橋
- 38 H10・ファミール北大阪ライトコート
- 39 H11・ローレルコート城北公園通り
- 40 H11・ブランステリア与力町
- 41 H11・ラグザ大阪・レジデンス
- 42 H11・深江スパイラル
- 43 H12・ガーデンハイツ加美(大賞)
- 44 H12・櫻s東門
- 45 H12・フルメリ亞西三国I番館
- 46 H13・グランドメゾン晴明丘
- 47 H13・堂島川シティハウス
- 48 H13・ローレルコート肥後橋
- 49 H14・ローレルコート難波
- 50 H14・ローレルスクエア都島
- 51 H14・PIER 624
- 52 H15・コムズシティ野江A・B棟
- 53 H15・ジーニス大阪
- 54 H15・都住創大手前
- 55 H16・現代長屋 TEN
- 56 H16・コムズシティ野江C・D棟
- 57 H16・ALLURÉ MITEJIMA
- 58 H17・大阪イーストガーデンタワー
- 59 H17・OSAKAフォレストスクエア
- 60 H17・グランドメゾン大手前タワー
- 61 H18・ウィズパークス大阪ガーデンコート
- 62 H18・鎌屋アパートメント(特別賞)
- 63 H19・ビオール大阪大手前タワー
- 64 H19・アシリア本町橋
- 65 H20・シティタワー西梅田
- 66 H20・GLASHAUS
- 67 H21・The Kitahama
- 68 H21・豊崎長屋(特別賞)



OSAKA HOUSING DESIGN AWARDS
Since 1987

平成22年1月

発行：大阪市 〒530-8201 大阪市北区中之島1丁目3番20号 TEL.06-6208-9228

編集：大阪市都市整備局企画部民間住宅助成担当

受賞年度・表彰住宅名



第23回 大阪市 ハウジングデザイン賞

受賞作品集





第23回 大阪市ハウジングデザイン賞

表彰目的

大阪市内で建設された魅力ある良質な都市型集合住宅を表彰し、その優れた面を明らかにすることにより、良質な都市型集合住宅の建設を促進するとともに、広く市民の方々や住宅供給に携わる人々の住宅に対する关心を高めていたいことを目的としています。

対象

大阪市内で、概ね過去5年以内に完成した民間の集合住宅を対象としています。団地の全体計画等に優れたものについては、団地全体が完成した時点で全体を審査の対象とすることができます。

推薦方法

毎年、6月頃に对象となる民間の集合住宅の推薦を募集します。どなたでも推薦できます。

賞の種類

「大阪市ハウジングデザイン賞」とし、総合的な観点から見て特に優れたものを「大賞」、また、特定の分野において特に優れたものを「特別賞」とします。

表彰

表彰対象住宅の事業者、設計者、施工者及び管理組合等を表彰します。また、住宅には受賞を表わす銘板を取り付けます。

講評

本年度も多数の推薦があり、審査対象は107件に上った。規模の大きな高層住宅の推薦が多かったが、小規模な低層住宅、コープラティプ住宅、既存住宅の改修、維持管理に優れた住宅など多様な推薦も見られた。推薦住宅は、全般的には、大阪市の集合住宅の水準が向上してきたことを反映したものとなっているが、長期耐用性や維持管理水準の向上を意図した住宅、既存住宅の改修、維持管理の取り組みなど、ストックへの関心の高まりが読み取れた。

審査委員会においては、書類審査、現地審査を経て、多面的な視点から協議を重ね、複合型超高層集合住宅と木造長屋住宅の再生を受賞住宅として選定した。いずれもストック重視の都市型集合住宅のモデルと考えられ、都心居住のふたつの方向性を示すこれらの住宅は、目指す居住空

審査

推薦のあった住宅について、「大阪市ハウジングデザイン賞審査委員会」において、次の選考基準により書類審査、現地審査を行って選考します。

- (1) 市民の多様なニーズや地区の特性に対応した水準の高い住宅
- (2) 外観デザイン、配置計画、住戸計画等に優れ、魅力ある住宅や住環境となっているもの
- (3) 新しい技術の開発や斬新なアイデアの導入等により、快適な住空間が形成されているもの
- (4) 人にやさしいすまいづくりの観点から、適切な配慮がなされているもの
- (5) 既存住宅を有効に活用し、優れた改造等が行われているもの
- (6) 維持管理が適切に行われ、住宅や住環境が良好に保たれているもの
- (7) その他、住宅や住環境に関して優れているもの

審査委員

【委員長】高田光雄（京都大学大学院教授）

【委員】狩野忠正（大阪芸術大学大学院教授）

大森敏江（甲南女子大学教授）

中嶋節子（京都大学大学院准教授）

難波里美（株式会社難波不動産鑑定代表取締役）

八野行正（独立行政法人住宅金融支援機構近畿支店長）

藤井俊樹（日本放送協会大阪放送局編成・美術チーフディレクター）

The Kitahama (分譲)

受賞作品



撮影:川澄建築写真事務所

北浜三越跡に立地する複合型超高層集合住宅である。地域に開かれた商業施設、クリニック、スポーツ施設など多様な施設を併存しているとともに、住まう人のスタイルに合わせることのできる多彩な住戸プランは、快適な都心居住を実現し、オフィス街を生活や買物を楽しむ街へと変えていく可能性がある。

高強度コンクリート、制鋼、スケルトン・インフィル、エコキュートの採用による長寿命化や省エネルギーに向けた工夫が見られる。

低層部の多様な都市機能や、地上50メートルに屋上庭園とともに設置された居住者専用エントランスホール、スタイリッシュなデザイン、充実した共用施設の配置などが総合的に高く評価された。

維持管理については、全体の管理組合と住宅の管理組合等複数の管理組合が組織されている。今後どのような維持管理が展開していくのか注目される。

所在地：中央区高麗橋1丁目

事業者：三洋ホームズ㈱、アートプランニング㈱、エヌ・ティ・ティ都市開発㈱、神鋼不動産㈱、平和不動産㈱、名鉄不動産㈱、三菱電機ライフサービス㈱、近畿豪重興産㈱、㈱ユニカエステート、㈱長谷工コーポレーション

設計者：(株)三菱地所設計一級建築士事務所、㈱日本設計関西支社一級建築士事務所、鹿島建設㈱一級建築士事務所、㈱長谷工コーポレーション大阪エンジニアリング事業部一級建築士事務所

施工者：鹿島建設㈱関西支店

構造・規模：RC造一部CFT造・S造・SRC造 敷地面積：4,700.02m²

地上54階、地下1階、465戸

建築面積：3,325.49m²

延床面積：79,670.49m²

豊崎長屋 (賃貸)

受賞作品〈特別賞〉



全体

改修前



改修後

80年以上前に建設された朽木造長屋を、失われつつある大阪の居住文化の継承と現在の居住ニーズへの対応に配慮して改修した再生集合住宅である。

元の建物を尊重しつつ棟単位での耐震改修を行うとともに、住戸ごとの減築、改修を順次を行い、斬新なデザインによる室内の再生によって賃貸住宅としての生命と魅力を現代に蘇らせることに成功し、美しい街並みをつくりあげている。

長屋群全体は国の登録有形文化財となっており、事業の文化的価値に加えて、改修工事が大学の研究プログラムの一環として組み込まれ、多数の学生が参加していることも本事業の大きな特徴である。

改修計画にみられる様々な工夫とともに、事業を実施された住宅所有者の英断と大学関係者の努力が特別賞として評価された。防火や防犯については地域コミュニティに負うところが大きく、今後の展開を見守りたい。

所在地：北区豊崎

事業者：吉田家

設計者：大阪市立大学都市研究プラザ+竹原・小池研究室

施工者：㈲山本博工務店

構造・規模：木造、地上2階、15戸

敷地面積：989.12m²

建築面積：431.40m²

延床面積：726.45m²